

ロータリーに輝きを

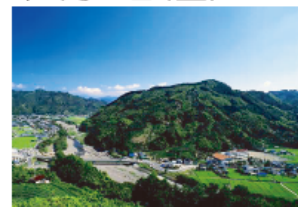
FUJIEDA SOUTH ROTARY CLUB

## 藤枝南ロータリークラブ会報

例 会：毎週金曜日 小杉苑 藤枝市青木2-35-30 TEL：054-641-3321  
事務局：藤枝市青木1-11-10 TEL：054-647-2300 FAX：054-647-2040  
E-mail:club1991@fujieda-rotary.org

会長：伊藤 彰彦 副会長：内山 淑夫 幹事：渡邊 芳隆 副幹事：竹田 敏和

### 第1119回



<http://www.fujieda-rotary.org>

- ソング 四つのテスト・バラがさいた
- ソングリーダー 平原 望君

## ■ 会長報告

伊藤 彰彦君

みなさん、こんにちは。いま、世界各地でいろいろなことが起こっています。フランスの風刺画をめぐる



「自由」と「宗教」の問題。イスラム国の日本人殺害予告の問題など、よくも毎週いろいろな事件が発生すると思えますし、一つ一つ取り上げると人々の評価が大きく分かれる、かなり難しい問題を含んでいます。日本人は今まで単一民族として生活出来たおかげで、あまり異文化の宗教対立も少なく、考え方も地域コミュニケーションを重視しながら、家父長制度で統一出来てきたおかげかと思えます。これが今大きく崩れようとしています。我々も、真剣に多民族の習慣などと向き合わなければならないと思えます。

あと、先週幹事報告にありました、市制 60 周年の記念事業に合わせて、藤枝東高校が台湾の高校と交換留学を始めるということで、理事会に寄付等の取扱いについてお諮りしましたが、この問題は理事会の継続審議になりました。

その際、藤枝市商工課より、学生のホームステイについても協力願えないかという話がありましたが、これも未回答のままになっています。そうした中で一応ホームステイ先が何とか決まったという連絡が入りましたが、季節的にインフルエンザ等がはやっている時期なので、万が一、受け入れを表明してくれた家庭で、受け入

れが困難になったとき、急きょ代行していただく方があったら、市の商工課へ登録していただけないでしょうか？という依頼でした。

クラブとして方針が決まっていない中ですので、みなさん個人として協力可能な方がいらっしゃれば商工課へ連絡してやってください。受け入れ開始は来月のようです。具体的な話は直接商工課の担当者とお話し下さい。あくまでも、情報提供でとどめさせていただきます。

さて、本日はベト君が来てくれていますので、恒例の日本の文化について取り上げます。今月は1月ですから、正月行事を取り上げるべきですが、既に小正月も過ぎ間もなく2月になろうとしていますので、今回は節分を取り上げます。ちなみに、ベト君より暮れのクリスマス夜間例会で「おせち料理」の話をしたところ、是非見たいとの希望があったのですが、彼のアルバイトが年末年始しっかりと入っていたため本日、写真だけで伊藤家のおせち料理をお披露目させていただきました。

節分についてですが、一般に節分は、各季節の始まりの日（立春・立夏・立秋・立冬）の前日を指します。ただ、江戸時代以降は特に立春の前日のみを指すことが多くなったようです。

この日は一般的には「福は内、鬼は外」と声を出して福豆（炒り大豆）をまいて、年の数だけ（もしくは1つ余計に）豆を食べて厄除けを行うのが習慣でした。ちなみに、私たちは節分というのは2月3日という固定観念を持っていますが、じつは節分の決め方は天体の運行に基づいて決められているので、立春とは太陽黄経が315度になる日を指しているのです。1985年か

ら 2024 年ごろまでが節分は 2 月 3 日で、2025 年ごろから 2 月 2 日になるようです。

また、全国各地での豆まきの際「鬼は外」の掛け声も違っているようです。一例をあげると、東京都台東区にある真源寺というお寺では「鬼子母神」を御祭神としているため「福は内、悪魔外」というそうです。奈良県吉野町の金峯山寺蔵王堂では「福は内、鬼も内」といって全国から追われた鬼を迎い入れ、仏教の力で改心させるという発想だそうです。更に、群馬県の藤岡市には、鬼石地区というところがあり、鬼が投げた石でできた地区という由来から、鬼は町の守り神として「鬼は内」というそうです。

あと、伝統的な商家では、鬼は大荷としてとらえ、大きな荷物が入らなければ商売繁盛に繋がらないため、「鬼は内」というそうです。

また、最近この地域でも節分に恵方巻を食べるようになりました。恵方巻の始まりは、大正初期に大阪で、節分にお新香を巻いた海苔巻を恵方に向かって食べ、縁起を担いだのが始まりといわれています。

1973 年ころ、大阪海苔問屋協同組合が「節分の夜、恵方に向かって無言で家族そろって巻き寿司を丸かじりすると、必ず幸福が回ってくる」といったチラシを寿司屋に配ったのがきっかけで関西地区にさらに広がったそうです。全国展開し始めたきっかけは、1989 年広島の子供用レブンを恵方巻の販売を開始した後、全国エリアでも 1998 年に売り出し、一気に広がったそうです。

しかも、この恵方巻はかなり太くてボリュームがあるため、他のおかずを作らなくても済むという主婦のニーズにぴったり合ったことも全国に広がる一因となったようです。

今年の恵方は西南西ということですから、皆さん節分には家族そろって西南西を向いて黙々と恵方巻を食べ、今年の幸福をつかさどる歳徳神に今年一年の無病息災を祈りましょう。

本日は節分についてお話しさせていただきました。

## ■ 幹事報告

渡邊 芳隆君

- ・第 2620 地区より  
2015～2016 年度 R I 会長テーマが発表されました。  
「世界へのプレゼントになろう」
- ・藤枝市国際交友局会事務所より  
第 26 回「世界の国と文化を知ろう」が届いております。
- ・藤枝社会福祉協議会より  
広報紙「ふじえだ社協だより」が届いております。
- ・ザ・ロータリアン誌 2 月号が届いております。

## ■ 出席報告

富澤 賢一君

本日のホームクラブ 出席者	前回の補正出席者
38/46 82.60%	35/46 76.08%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

○池ヶ谷君 ○江崎君 ○多々良君 ○望月君  
川口君 鈴木寿君 藪崎君

## ■ スマイルBOX

富澤 賢一君

- ・結婚記念品のプレゼントありがとうございます。妻は新年早々、入院となりました。明日無事退院となります。久々の独身生活を謳歌しました。 植田 裕明君
- ・妻の誕生日プレゼントありがとうございます。大変おいしい紅茶でした。

漆畑 雄一郎君

スマイル累計額 316,150円

## ■ 会員卓話

(株)日本トリム

篠田雄介様



## ★ 表彰

《ポールハリスフェロー表彰》

\$ 1000 達成 (ローリー財団年次寄付)

漆畑 雄一郎君



## ■ 奨学金授与

米山奨学生

ドーベトクーン君



## 例会プログラム

例会日	クラブ行事	摘要
1/30(金) 第 1120 回	早朝例会	
2/6(金) 第 1121 回	奉仕プロジェクト 委員会担当	
2/13(金) 第 1122 回	同好会活動報告	
2/20(金) 第 1123 回	国際奉仕小委員会 担当	

(担当/漆畑君)